

No.

## 01 各スポーツで市民や笠間市出身の皆さんが活躍

笠間市出身の佐藤風雅選手が、「第18回世界陸上競技選手権大会」に日本代表選手として出場し、400mで準決勝進出、4×400mリレーでは4位入賞を果たしました。

ゴルフでは星野陸也選手がツアー通算6勝目、畑岡奈紗選手が日米通算11勝目をあげました。

パラクライミングでは市内在住の大沼和彦選手が世界大会優勝。ほかにも、ウエイトリフティング、相撲、ボクシング、水泳、少年野球、陸上、スナッグゴルフなどの競技で市民の皆さんが好成績を残しました。



市役所に世界陸上の結果報告に訪れた佐藤選手(右)



パラクライミングの世界大会で優勝した大沼選手(左)

No.

## 03 「道の駅かさま」来場者100万人を突破

11月19日に道の駅かさまの来場者が100万人を突破しました。オープンから約420日での100万人突破は、いつもご利用いただいている皆さんのおかげです。

今後も皆さんの来場をお待ちしています。



賑わう道の駅かさまの直売所

No.

## 02 「笠間の栗」が盛り上がっています

笠間栗ファクトリー栗加工場の完成、「儲かる笠間の栗産地づくり協議会」の設立、台湾への栗輸出など、笠間の栗のブランド価値向上や国内外に発信する取り組みを進めています。

また、3年ぶりの開催となった「かさま新栗まつり」には4万5千人が来場し、大盛況となりました。これからも「笠間の栗」をよろしく願います。



新栗まつりの様子

No.

## 04 日本ウェルネス高校が開校

4月に日本ウェルネス高等学校が開校しました。日本ウェルネス高校では学業だけでなく部活動にも力を入れていて、高校バレー3大大会の一つ「全日本高等学校バレーボール選手権大会」茨城県予選会で女子バレー部が優勝し、創部1年目の快挙となりました。



日本ウェルネス高校女子バレー部の皆さん

笠間市

10大

NEWS

問 秘書課(内線224)

